

発行: JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY
 8 WEST BAYVIEW AVENUE,
 ENGLEWOOD CLIFFS, NJ 07632
 HP: www.JapaneseSchool.org
 電話(201)947-4832



りんごラーニングセンター

ニューヨーク育英学園イングリッドクリフス園舎から、歩いて5分の所にあり、ジョージワシントンブリッジにも近く、とても便利な所です。当センターには、「語学部門」、「プレイグループ親子教室」、ニュージャージー州認可の「きりんのへや こども園」の3部門があります。今回は、語学部門の紹介をいたします。



語学部門

<サタデー英語補習校>

現地校への編入学を考えている日本人学校の子も達や、アメリカに来てすぐに現地校に入った子ども達のためのクラスです。英語の基礎的な Reading、Writing から、算数・理科・社会などの教科を学習するという実践的な内容まで、アメリカ人講師と日本人講師が指導します。

(対象: 幼児部年長~小学生 開講日: 毎週土曜日 時間: 1時間~3時間)

2010年に開講以来、150人以上を合格に導いている人気の講座です!

<英語検定対策講座>

英語検定に向けて、少人数での指導を行ないます。一次試験対策はそれぞれ試験日の2・3ヶ月前から開講するクラスです。日程についてはりんご通信や学園のホームページでご確認いただけます。

- ★一次試験対策講座…対象: 小学生以上、定員: 5名、時間: 3級~ 5級 (50分/回) 1級~準2級 (90分/回)
- ★二次試験対策講座…対象: 1次試験合格者、定員: 2名/回、時間: 60分/回



<英語漬けサマーキャンプ>

毎年ウェイティングの出る、大人気のキャンプです!

アメリカ人の先生を中心に、英語の授業はもちろん、理科や社会を学習したり、野外でスポーツをしたりと様々なアクティビティーを通して英語を学習する少人数のプログラムです。(対象: 小学生 期間: 6月末~8月半ばに3セッション)



この他に、サタデースクール/補習校に通っていない子ども達や、国語力を伸ばしたい子ども達のために、それぞれのレベルや目標に合わせて、プライベートで日本語を学習する「いろはにほんご教室」や、現地校の学習支援、日本語での文法解説、英語検定合格を目標にしたテスト対策など、ご希望に沿った内容を選べるプライベートクラスの「現地校支援/りんごESL」や、お母さんたちのための「英会話クラス」などがあります。皆様からのお問い合わせをお待ちしております。

お問い合わせ/りんごラーニングセンターマネージャー: 半場 綾子

~今号の目次~

- P.1 りんごラーニングセンターのお知らせ
学園長より
- P.2 全日制幼児部よりお知らせ
全日制小学部よりお知らせ
- P.3 全日制英学科からのお知らせ
- P.4 2014年度NY育英学園合同書写展報告
- P.5 2014年度NY育英学園夏休み自由研究
作品合同展示会
- P.6 Japanese Children's Society全プログラムのご案内
- P.7 2015年度NY育英学園全部門
募集要項・登録要項発表
- P.8 2014年度サマーデイキャンプ・レイクグリー
リー宿泊キャンプの報告
東北被災地児童招待2014の報告
- P.9 2014年度スキー教室・スキーキャンプ募集
2014年度各種検定試験のお知らせ
- P.10 NY育英学園と大学とのコラボレーション
長崎大学学生による「平和を考える授業」
について
FDU学生訪問について
コロンビア大学ティーチャーズカレッジ教
育実習生受け入れ報告
米国国務省との交流
- P.11 広がるNY育英学園の輪 Circle of Friends
NY育英学園職員ベネリレー
(バイリンガル子育て講演・相談会)
「先輩から一言」
育英サタデースクールマンハッタン校・ポ
ートワシントン校高校生ボランティア紹介
NY日系人会スカラシップ報告
- P.12 2014年度NY育英学園ファンレイジング
報告
フレンドシップ・ファンド&奨学金基金の
お願い

昨年、宇宙飛行士の若田光一さんは宇宙船船長として立派に任務を遂行されました。日本人の「和の精神」を持って各国の違った考え方の人々をまとめられた点が評価されています。

NYは「人種のるつぼ」とか「人種のサラダボール」と呼ばれています。当地に住む子ども達は幼い時よりその真っ只中に生活し、多くのインターナショナルな場面を見聞きしている訳です。当地に住む若者達こそが、世界のまとめ役になる事のできる可能性を秘めています。

「母国語である日本語の基礎を大切に」を唱えて35年目のNY育英学園です。世間では最近、バイリンガル、マルチリンガルという言葉がよく聞かれる様になりました。各メディアにはその成功例がよく出ていますが、一方ではセミリンガルと呼ばれる悲しい例もあるのです。

学園では、幼児部での日本語の土台作り、小学部での国語・英語教育のバランスを考えたプログラム作りを考慮しつつ、幼小一貫教育のより良い方法を模索しています。

次の時代の地球のリーダー、地球号の船長を輩出すべく、学園はこれからも前進します。ご支援ご協力を宜しく申し上げます。

ニューヨーク育英学園学園長: 岡本 徹

絵: 全日制小学部 五年生 渡辺 ハス



小学部

全日制 保育・



新入生歓迎遠足

一年生から六年生の縦割り活動



育英ペア

5・6年生と1年生がペアになって、小学部の行事や学校生活の中で一緒に活動しています。



もちつき大会

アート作品鑑賞会



育英大そうじ

異年齢の縦のつながり



絵本の読み聞かせ会



交流昼食会



合同雪遊び会

幼児部小学部交流



高学年による学校生活説明



年長小学部見学

昼食や遊び、小学部の授業見学等を通して、日常的な交流が活発に行なわれています。また、研修の一環として職員の研修交流も行なっています。幼児部から小学部が同じ校舎で、共に学ぶニューヨーク育英学園の素晴らしい活動です。

(2) お問い合わせ/全日制幼児部主任：小山 由里子・全日制小学部主任：大村 功

授業のプログラムより

NY育英学園のバイリンガル教育

特別インタビュー企画



全日制幼小合同学園祭英語劇(2013)



現地校

&
サタデー・スクール



サマーデイキャンプ



日本帰国
ソフトランディング編

NY育英学園
全日制小学部



サタデー・スクール入学式



日本

たけはな けいか
竹花 佳加さん
(渡米)3歳～ : 日曜日は日本語で遊ぶ
4歳～ : サタデー・スクール NJ校
小学1年生～ : サタデー・スクール NJ校
小学5年生2学期 : NY 育英学園全日制小学部

NY 育英学園では、全日制幼児部小学部の他、サタデー・スクール、サンデー・スクール、アフター・スクール、サマー・デイ・キャンプなど、多様な受け皿を用意し、様々なニーズを抱えた家庭の子どもたちのために、学年・レベル別クラスによる日英バイリンガル教育環境を提供しています。今回は、8年間に及ぶ長い現地校生活と NY 育英学園サタデー・スクールなどで週末の日本語学習の生活を送った後、昨年度2学期、日本に帰る前に全日制小学部5年生に編入してきた、竹花佳加さんとその保護者の方にインタビューにお答えいただきました。

<保護者の方へのインタビュー>

アメリカに滞在されている間、佳加さんの教育に何を期待されましたか？

いずれ日本に帰国することになるので、日本の文化、言語などを日本にいる子どもたちと同じようにきちんと身に付けていながら、アメリカならではの文化、習慣、もちろん英語も同じようにしっかりと身に付けていって欲しいと思っていました。

その教育方針に基づいて、現地校とNY育英学園をどのように活用されましたか？

3歳で渡米し、まずは、NY 育英学園の「日曜日は日本語で遊ぶ」に通い、日本の様々な行事や遊びそして日本語を楽しみながら学んでいきました。その後、サンデー・スクールへ入り、一年生からサタデー・スクールへと転入しました。週一回の日本語の学校生活でしっかりと日本語と日本人としての基本的な学校生活を身に付けていきました。

一方、ウィークデーは4歳から現地校へ通い、日本人が一人も居ない中で、学校での勉強の他に、現地校のお友達とのプレイデートや、誕生日会の行き来なども通し、英語を少しずつ自然に身につけていくことができました。

家庭では、どのようなことを心がけましたか？

登校してから下校までは英語の生活ですから、家では日本語だけの生活にし、家族での会話は英語禁止としました。また、日本語の言い方がおかしい時は、その都度直すようにしました。ウィークデーの帰後は現地校の宿題で忙しいため、毎朝登校前の20分ぐらい漢字練習の時間と決め、これは欠かさず行いました。

それから、帰後の習い事はできるだけ日本語で教えて頂ける先生を探し、一日のうちで英語で過ごす時間と日本語で過ごす時間のバランスをとるように心がけました。

日本帰国前に、学園の全日制部門に編入されましたが、どのように役立ちましたか？

帰国後の日本の学校独特の学習習慣やカリキュラムに慣れるのに役立ちました。特に家庭科は現地校でもサタデーでも無いので、全日制で家庭科という科目を少しでもやることができ、帰国してから戸惑わずに済みました。

現在、日本ではどのようにして英語力を維持されていますか？

スカイプでの英語の授業、地味ながら毎朝のラジオ英会話、現地校の友人とのスカイプ交流、Kindleで購入した英語本の読書などです。

最後に、子どもにバイリンガルになって欲しいと考えている保護者へのアドバイスをお願いします。

子どもは、与えられた環境への順応性というのは本当に素晴らしいものがあると思います。一方、英語でも日本語でもどちらかで過ごす時間が増えてくると必然的に多く過ごす時間の方の言語が強くなってきます。すると、その強くなってきた言語で考えるようになり、その言語の方で過ごす方が楽になってきます。楽な方へ楽な方へと流れてしまいますから、できるだけ親としてはどちらかが強くなったり弱くなったりしないよう心がけることが必要だと思えます。

一日のうちで英語と日本語で過ごす時間のバランスを考えて、子どもの生活をバックアップするように心がけたら良いのではないのでしょうか。

全日制 ハロウィンパーティー



<佳加さんへのインタビュー>

アメリカ滞在中の、現地校、NY育英学園での学校生活で、よかったと思うことは何ですか？

現地校は4歳という小さいうちから通い、多くの友達とたくさん遊んだり勉強できたりして、楽しく学校に通えて良かったです。自然に英語が話せるようになって良かったです。

NY 育英学園では、現地校とは違った学校生活が楽しめ、一週間に一回のサタデーでも友達ができ楽しかったです。また、全日制に通ったので、帰国後の日本の学校生活にすぐ慣れることができて良かったです。

NY 育英学園に通う子どもたちへメッセージをお願いします。

日本ではできないことをたくさんして、アメリカでの生活を楽しんで下さい。

(3) お問い合わせ/全日制英語科主任：中川 晴美

コンクール、展示会

ニューヨーク育英学園は、今年の11月18日に創立35周年を迎えます。その間様々な部門において、夏休み明けに自由研究作品の展示や発表会などが毎年実施されてきました。どの作品も力作揃いで、大変素晴らしいものが提出されて参りました。また、発表会を実施している部門では、それぞれの発表者がよりよく自らの研究が伝わるようにと発表練習を重ねて、見応えのある発表会を行なってきました。そこで、今年度の新しい試みとして、NY育英学園NJキャンパスの育英ギャラリーにて、

「ニューヨーク育英学園夏休み自由研究合同展示会」を実施いたしました。9月23日から10月12日の展示期間中は、オープンハウスとして学校関係者以外にも広くご覧頂きました。また、育英バザーの時にもたくさんの方が熱心に研究物に見入って下さり、大盛況でした。来年度も実施いたしますので、それぞれの部門から選出される素晴らしい自由研究をどうぞお楽しみに。

◎全ての出品作品は学園のホームページでご覧頂けます。
<http://www.japaneseschool.org>



お問い合わせ/新企画担当：牧野 佳代子

<出品作品一覧>

所属名	学年	児童生徒氏名	作品名	
全日制	小1	木戸 優成	「あさがおのつるについて」	
	小1	菅沼 千尋	「たいようのひかりでおゆをつくろう」	
	小2	長谷川 丈	「かぶと虫の里」	
	小3	森山 和史	「紙ひこうきの実けん」	
	小4	遠藤 慎一郎	「パソコンの仕組みについて」	
	小5	岡崎 葉	「ヨウ素でんぷん反応」	
小6	北山 美羽	「真珠湾について」		
アフタースクール	なし			
サタデー スクール	NJ校	小1	福岡 仁義	「ぼくのうちにやってくる なかまたち」
		小2	池内 あふみ	「ほたるの光の数 と 天気のみ・み・つ」
		小3	西脇 璃音	「せかいのドレス」
		小4	松沼 航平	「レゴで金庫を作ろう！」
		小5	岡本 希望	「子猫の成長記録」
		小6	及川 大輔	「温故知新 ～究極のエコを求めて～」
PW校	中2	及川 雅大	「SAKOKU と 鎮国 ～日本人・アメリカ人から見た「ペリー来航」～」	
	小1	秋葉 健太郎	「もりのどうぶつたち」	
	小1	関山 莉乃	「たからものぼこ」	
	小1	原 日菜子	「せっけんですすむふね」	
M校	小1	船富 晴	「たんさん水のつくりかた」	
	小1	倉本 桜奈	「やどかりの、だいぼうけん」	
	小2	山下 ゆい	「しょうゆ工場レポート」	
	小3	ローレンツ ルイス	「黒アゲハの研究」	
	小3	ペイカー アダム 一郎	「ダンボール工場見学」	
	小4	堀古 優輝	「Harry Potter ハリー・ポッター ユニバーサルスタジオ・ジャパンに行ってきたよ！」	
	小5	橋本 桜弥	「ハト(ドバト)」	
	小4	細野 伊桜	「食品サンプル レストラン」 「食品サンプル」 (※姉妹合同作品として展示)	
	小6	細野 麗	「いろいろな「水溶液」の性質」	
	小6	大前 愛	「太陽なしの水栽培」 (発表はPCにて)	
サンデー スクール	小2	ケイメン 達也	「じんべいザメ」	
	小4	藤田 恵悟	「家庭用ゲームの歴史」	
	小6	松重 遼真	「微笑の国 タイ」	



「あさがおのつるについて」



「ぼくのうちにやってくる なかまたち」



「食品サンプル レストラン」



「じんべいザメ」



(5)

NY育英学園主催

二〇一四年五月に、ニューヨーク育英学園各部門の書写クラブ参加者対象にコンクールを行いました。五十人を起える応募者の中から、審査の結果、以下の方が受賞されました。おめでとうございます。

また、受賞作品は各校に展示された後、マンハッタンの紀伊国屋、NJの日系食料品店ミツワに展示されました。学園のホームページでも受賞作品をご覧いただけます。力作をぜひご覧ください。

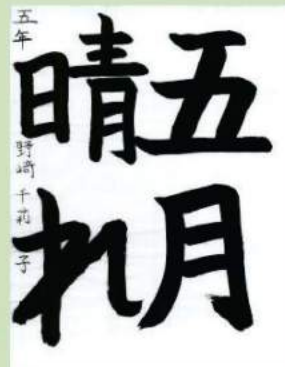
<http://www.japaneseschool.org>

受賞作品

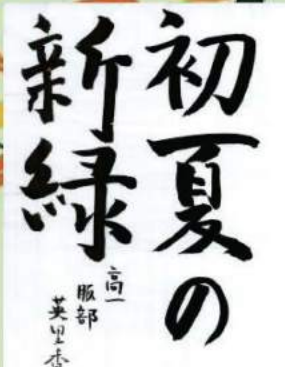
～毛筆部門～



学園長賞
 小学校 低学年の部
 育英サタデースクールPW校
 小3 澤田 実咲



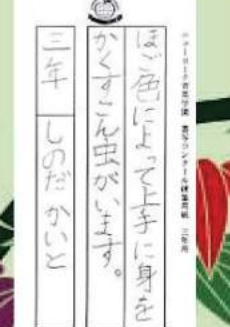
学園長賞
 毛筆 小学校 高学年の部
 育英サタデースクールNJ校
 小5 野崎 千莉子



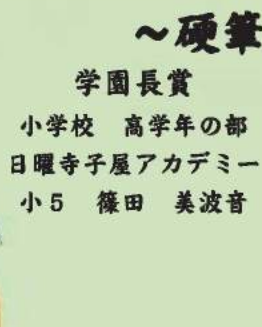
学園長賞
 毛筆 中学校・高校の部
 育英サタデースクールPW校
 高1 服部 英里香

ニューヨーク育英学園クラブ 書写コンクール・展示会

～硬筆部門～



学園長賞
 小学校 低学年の部
 日曜寺子屋アカデミー
 小3 篠田 海音



学園長賞
 小学校 高学年の部
 日曜寺子屋アカデミー
 小5 篠田 美波音

受賞者

- (毛筆部門)
- 小学校 低学年の部
 学園長賞 小三 澤田 実咲
 育英サタデースクールPW校
 優秀賞 小一 ブラッドフォード 絵鈴
 日曜寺子屋アカデミー
 特選 小二 池澤 愛良
 育英サタデースクールM校
 - 小学校 高学年の部
 学園長賞 小五 野崎 千莉子
 育英サタデースクールNJ校
 優秀賞 小六 コンシダイン マヤ
 育英サタデースクールNJ校
 特選 小四 丸野 楓馬
 育英サタデースクールM校
 - 中学校 高校の部
 学園長賞 高一 服部 英里香
 育英サタデースクールPW校
 優秀賞 中二 小日向 海
 育英サタデースクールPW校
 特選 中一 服部 景香
 育英サタデースクールPW校
- (硬筆部門)
- 小学校 低学年の部
 学園長賞 小三 篠田 海音
 日曜寺子屋アカデミー
 優秀賞 小二 伴能 涼
 育英サタデースクールPW校
 特選 小一 飯野 ケイト 葵
 育英サタデースクールNJ校
 - 小学校 高学年の部
 学園長賞 小五 篠田 美波音
 日曜寺子屋アカデミー
 優秀賞 小四 日下部 沙樹
 育英サタデースクールPW校
 特選 小六 香月 琉梨乃
 育英サタデースクールNJ校

展示の様子



表彰の様子



お問い合わせ/PW校書写クラブ担当：園田 稚香

(4)

New Jersey キャンパス (イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680 E-mail: info.nyikuei@gmail.com

全日制ディスクール 幼児部/小学部

幼小一貫全日制教育
日本の文部科学省のカリキュラム準拠+現地校英語

日英バイリンガル教育
毎日1時間の英語+金曜日1日英語
1週間の1/3が英語学習
充実の5段階習熟度別の英語クラス編成
ネイティブレベルは現地校のランゲージアートの教科書を使用

幼児部
年少組、年中組、年長組、
ゆり組 (ウェイティング特設クラス)

小学部 小学1年~小学6年

様々な放課後クラブ活動
(幼・小) サッカー部、水泳部、ダブルダッチ部、ダンス部、
体操部
(幼児部のみ) ボール遊び
(小学部のみ) 野球部、ボードゲーム部

りんごラーニングセンター (フォート・リー/NJ)

- プレイグループ親子教室 (およそ1歳から) 親子クラス、親子分離クラス
- きりんのへや こども園 (NJ州認可) 日本語による長時間保育 (2歳半から)
- 語学部門 現地校サポートプログラム 各種テスト対策
 - 英語検定、SAT、PARCC、TOEIC、TOEFL
- ビジネス英語
- 英会話
- 書道教室
- いろはにほんご教室 (日本語クラス) 土曜日英語補習校

2460 Lemoine Avenue, #103, #104, #105, Fort Lee, NJ 07024
Phone: (201)947-4707
E-mail: ringo.nyikuei@gmail.com

育英ポートワシントン校 (ロングアイランド)

育英サタデースクール ポートワシントン校
幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)

- 書道教室、ダブルダッチクラブ、総合体育教室、合唱クラブ

 中学部 (中学1年~中学3年)

- アドバンスクラス国語・数学、書道教室、ダブルダッチクラブ、合唱クラブ

 高等部 (高校1年・高校2年)

- 書道教室、ダブルダッチクラブ、合唱クラブ

平日アフタースクール
国語・算数
ホームスクールシステム

Ikuei Saturday School of Port Washington
Location: Carrie Palmer Weber Middle School
8 Maple Street #6, Port Washington, NY 11050
Phone: (516)767-3139
※土曜日のみ: (516)455-3871 / (201)362-5678
Fax: (516)767-2753
E-mail: pwoffice.nyikuei@gmail.com

フレンズアカデミー (マンハッタン)

343 Lexington Ave., 5FL, New York, NY 10016
Phone: (212)935-8535
Fax: (212)813-0122
E-mail: friends.nyikuei@gmail.com

- 国語教室 (小学生から)
- 親子の日本語教室 (およそ12カ月~3歳未満)
- 幼児の日本語教室 (2歳10カ月から)
- 日本語の基礎教室 (3歳から)
- ピアノホームレッスン (3歳から)
- 書道教室 (年中から)
- たんぼぼ日本語ホームレッスン (4歳から)
- 季節プログラム
 - 春→春のお勉強スクール
 - 夏→幼児サマースクール
 - お勉強サマースクール
 - 冬→冬のお勉強スクール
- 中高生講座 (中学生・高校生対象)
SAT・ACT指導/SSAT・ISEE指導
大学受験指導/日本語能力試験指導 (日本語を母国語としない方)
- 日ようびは日本語であそぼう (2歳半~5歳) (NJキャンパスへスクールバスが出ます。)
- ウィークエンドスクール (土曜日&日曜日)

育英サタデースクール マンハッタン校 (マンハッタン)

育英サタデースクール マンハッタン校
幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)

- 合唱部、リズムダンス部、書写部

 中学部 (中学1年~中学3年)

- 書写部、アドバンスクラス

 ホームスクールシステム

Location1: Friends Seminary
Location2: Grace Church School
Phone: (201)947-4832
※土曜日のみ: (201)637-3927 / (201)449-4501
Fax: (201)944-3680
E-mail: m.nyikuei@gmail.com



登録要項、お問い合わせ先などの詳細は、学園ホームページに掲載されています。

NY育英学園では8台のスクールバスを所有し、**全日制部門において送迎を希望する園児児童に対して、広範囲にわたり運行しております。**

マンハッタン ミッドタウン在住のT君の1日 (全日制小学部: 月~木の場合) 朝のお迎え: 7:50
途中のポイント 8:05~8:25
FDRからGW橋を渡る
学園到着: 8:45
学校、日々活動時間 8:50~15:30
学園出発: 15:35
GW橋からFDRに入る
途中のポイント 16:00~16:35
自宅到着: 17:00



検定関係

実用英語技能検定 → E-mail: eiken.nyikuei@gmail.com
漢字能力検定 → E-mail: kanken.nyikuei@gmail.com
硬筆・毛筆書写検定 → E-mail: shoshaken.nyikuei@gmail.com

実用算数技能検定 → E-mail: suken.nyikuei@gmail.com
日本語検定 → E-mail: goken.nyikuei@gmail.com

アフタースクール

幼児の教室 (つぼめクラス)
小学生の国語・算数教室
ESL (年少~小学6年)
ピアノ教室
空手教室
書道教室
幼児おんがく教室 (年少~年長)
いろはにほんご教室 (国語クラス)

日曜プログラム

育英サンデースクール

幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)
E-mail: ikueisunday.nyikuei@gmail.com

日曜プログラム

日曜ピアノ教室
日曜バイオリン教室
日曜野球教室 (春・秋)
いろはにほんご教室 (JSL/JFL)
日曜ダブルダッチ
日曜寺子屋アカデミー (書道、そろばん、理科実験、陶芸&アート)
→ E-mail: terakoya.nyikuei@gmail.com

日ようびは日本語であそぼう

日ようびは日本語であそぼう (2歳半~5歳)

育英サタデースクール ニュージャージー校

幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)

- 野球部、サッカー部、卓球部、室内球技部、アート部、ダンス部、書写部

 中学部 (中学1年~中学3年)

- 中学部クラブ

 高校国語・数学コース (高校1年生・高校2年生)
ホームスクールシステム

育英サマーキャンプ

サマーキャンプ (宿泊)
サマーデイキャンプ
サマー野球教室

育英スキーキャンプ

日帰りスキー教室 (12月~2月)
宿泊スキーキャンプ (12月、2月)

2015年度NY育英学園募集要項・登録要項発表!

ニューヨーク育英学園では、2015年度の全部門の募集要項と登録要項を、10月31日付けで発表致しました。皆様のご入園・ご入学に際して、是非ご参考にして頂けますようお願い致します。なお、下記にありますように、本学園には園児・児童・生徒数に定員があり、入学して頂ける人数に限りがあります。また部門ごとに、年齢相応の発達段階に応じた入園審査・入学試験も実施しております。皆様からの出願を、お待ちしております。

- ▶ 年度途中の編入は随時可能です。ただしウェイティングのある組や学年もありますので、まずはお問い合わせください。
- ▶ ご質問、お問い合わせは各部門のお問い合わせ先 (学園ホームページ内に記載) までお願いいたします。
- ▶ 転出入時期により、定員枠を数名程度広げることがあります。(※)
- ▶ 2015年度より、サタデースクール各校で実施されてきたホームスクールが1つの部門となります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ/事務局: (201)947-4832

部門	学部 (組/学年)	定員(名)	応募資格 (出生期間)	出願期間	入園審査入学試験日 (予備日)
全日制	幼児部 (3歳児年少組)	26	2011年4月2日~2012年4月1日	2014年12月1日~2015年1月9日午後4時	2015年1月30日(2月6日)
	小学部 (新1年生)	24※	2008年4月2日~2009年4月1日	2014年12月1日~2015年1月7日午後4時	2015年1月16日(1月23日)
アフタースクール	ニュージャージー校 平日	幼児部 10 新1年生 12	2009年4月2日~2012年4月1日 2008年4月2日~2009年4月1日	2014年12月1日~2015年3月31日	随時
	ポートワシントン校平日 (新1年生)	6※	2008年4月2日~2009年4月1日		
サタデー	ニュージャージー校	24	2010年4月2日~2011年4月1日	2014年12月1日~2015年1月10日午後3時	2015年1月24日
	マンハッタン校	18			
	ポートワシントン校	20			
サンデー	幼児部・新1年生 (幼児部は4歳児年中組と5歳児年長組の場合)	各18※	2009年4月2日~2011年4月1日	2014年12月1日~2015年1月11日午後4時	2015年1月25日
フレンズアカデミー	親子の日本語教室、幼児の日本語教室、日本語の基礎教室、国語教室、日本語ウィークエンドスクール (土日のみ/幼児日本語、小学生日本語)、SAT・大学準備コース、書道教室、ピアノレッスン、たんぼぼ日本語ホームレッスン、Japanese Lesson for Adultの各プログラムで対象年齢や定員あり (随時受付中)				
りんごラーニングセンター	「きりんのへやこども園」、プレイグループ親子教室、語学部門ごとに対象年齢や定員あり (随時受付中)				
育英ホームスクールシステム	育英 Sat & Sun 準備コース、幼児訪問コース、個別カリキュラムコース (2015年度より受付開始)				

2014年度 サマーデイキャンプ & レイクグリーリー宿泊キャンプ報告

サマー (夏) ~

デイキャンプ幼児部 (前期・後期) 活動内容 (抜粋)

- ・工作 (オブジェ作り、御神輿作り、タワー作り等) ・クッキング (納豆作り・バター作り等)
- ・フィールドトリップ (動物園、森探索等) ・日本の文化体験 (空手、剣道、茶道、縁日等)
- ・水泳教室 (年長)

幼児部では、新しい試みとして「納豆作り」に挑戦しました。乾燥した大豆を水に戻し圧力鍋を使って柔らかくなるまで時間をかけて茹でます。茹で上がった後、それに納豆菌を加え、約24時間、手作りの温かいむろの中でゆっくりと寝かせます。出来上がった手作りの納豆は、クッキングの時間に作った冷やしうどんと一緒にいただきました。



森探検 (幼児部)

太鼓制作 (小学部)

デイキャンプ小学部 (前期・後期) 活動内容 (抜粋)

- ・理科実験 (電池作り、液体窒素を使ったアイス作り等)
- ・音楽 (太鼓演奏、合唱等) ・宿泊キャンプ (1泊2日)
- ・工作 (タワー作り、太鼓作り、ランプ作り等) ・水泳教室 (全年生)
- ・フィールドトリップ (海賊体験、トレッキング等)

小学部のサマーキャンプでは、図工の時間に一人ひとりが太鼓製作を行ない、完成後、それを使って音楽の時間に全体での演奏に挑戦しました。キャンプ最終日の発表会に向けて日本の唱歌「富士山」やオリジナル曲の「和祭」の練習を重ねました。最初は太鼓の撥きが上手くいかず、苦労している様子の子も多かったが、日が経つにつれてめきめきと上達していききました。そしていよいよ発表会。演奏が終わった瞬間子ども達の中から「やったー」と歓声が上がると、感慨深く見事な発表となりました。



理科実験 (小学部)

レイクグリーリー宿泊キャンプ

今年で20年目を迎えました。毎年沢山の挑戦や感動があります。広い敷地にはプール、サッカー場、野球場、テニスコート、劇場、アーチェリー場、空中ブランコなど数多くの施設があり、60ほどのアクティビティから、それぞれの専門のカウンセラーの指導が受けられます。今年も2週間に共に過ごす中で、様々なドラマが生まれました。また、親元を離れた集団生活を通して心も身体も大きく成長した子ども達でした。



キャンプファイヤー

お問い合わせ/サマーディレクター: 河野 茂

東北被災地児童招待

第2回 アメリカサマー留学報告

ニューヨーク育英学園では、東日本大震災発生後より、被災した子ども達の為に支援活動を行なっており、あしなが育英会へ義援金を送っております。昨年、本学園ができる支援活動として、『東日本大震災被災児 アメリカサマー留学招待』企画を開催しました。第2回目となる今夏も招待児童2名がアメリカでのびのびと過ごしました。

招待された児童2名は、NY育英学園主催の育英サマーデイキャンプ後期で、理科実験、図工、遠足、水泳、音楽、英語クラスなどの活動に参加しました。週末はホームステイ先のホストファミリーと過ごし、マンハッタン観光や博物館に出かけた際には、キャンプで学んだ英語を使いお土産を買ったり、かぶりつけないほどの大きなハンバーガーを食べたり、様々なことを学び、経験し、笑顔で日本へ帰って行きました。飛行機に乗るや否や隣に座ったアメリカの方より英語で話しかけられ「できれば話しかけられたくなかった」と緊張な面持ちで到着した初日でしたが、帰国日には「友達と離れたくない」とハグするなど、アメリカの文化に触れ有意義な2週間を過ごしました。

この度、本プロジェクトに対し多くの方よりご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。昨年に引き続き、あしなが育英会様からは、本年度も企画運営協力から子ども達のケアまで、たくさんのご協力を頂きました。またニューヨーク日系人会様より、昨年プロジェクト終了後に協賛のお申し出を頂き、2500ドルの寄付金を子ども達のサマースクール参加費に当てる事が出来ました。また、デルタ航空(日本支社)様からも同じく協賛を賜り、航空券寄付および付き添いサービスをご支援頂きました。本企画が無事終了いたしましたのも、皆様の温かいご協賛やご支援、ご協力があったからこそと職員一同心より感謝しております。

震災被災児のアメリカ留学招待は引き続き開催いたします。今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



お問い合わせ先:
学園事務局 Phone: (201)947-4832
E-mail: info.nyikuei@gmail.com

お問い合わせ/留学担当: キム 佐帆

ウィンター (冬) の行事・イベント

JCS機関誌 Friendship Autumn 号 / 2014

2014年度 NY育英学園主催 宿泊スキーキャンプ

3日帰りスキー教室



スキーレンタル
NYからの送迎シャトル
現地での昼食購入可能
レベル別のグループレッスン
学園職員による引率

宿泊スキーキャンプでは広くてきれいなキャンピングに寝泊りし、スキー以外にもゲームやビンゴを行うレクリエーションがあります!!



＜概要＞	
日帰り①	2014年12月14日(日)
キャンプ1	2014年12月26日(金)～12月29日(月)
日帰り②	2015年1月11日(日)
日帰り③	2015年1月18日(日)
日帰り④	2015年2月1日(日)
キャンプ2	2015年2月16日(月)～2月19日(木)
日帰り⑤	2015年2月22日(日)
対象	日帰り 小学1年生～中学3年生 キャンプ 小学3年生～中学3年生
定員	各回40名
費用	日帰り \$170 (申込金\$30+諸費用\$140) キャンプ\$800 (申込金\$50+諸費用\$750)
スキー場	Camelback Mountain Resort (ペンシルバニア州)
集合場所	NY育英学園 NJキャンパス 8 West Bayview Ave., Englewood Cliffs, NJ 07632

お申し込み好評受付中!!

申込用紙は学園ホームページでダウンロード可能

www.japaneseschool.org

お問い合わせ/スキー担当: 木川 雄太郎

2014年度各種検定試験のお知らせ

ニューヨーク育英学園では、英語検定の試験実施運営に加え、漢字検定、書写検定、数学検定、日本語検定を実施しております。年に2～3回行なわれるこれらの検定を取得していると、推薦入試時に内申点が加算されたり、優遇されたりといったメリットがあります。もちろん、各検定の取得級は、履歴書にも書くことができますので、就職にも有利です。

- ※ 2014年度の各検定スケジュールは下の表でご確認ください。
- ※ 本学園のホームページより各種検定の申込書をダウンロードし、プリントアウトができます。
- ※ それぞれの検定の詳細についてもホームページにてご確認ください。
- ※ 学園HP各種検定ページ <http://japaneseschool.org/exam/index.php>
- ※ 吹き出しの中は、受検者の保護者の方々に実施したアンケートからの抜粋です。

お問い合わせ/検定関係担当: 有馬 和貴

2014年度 英語実用技能検定		
	検定日	模擬試験
第1回 1次	6月7日(土)	① 5月28日(水)
第1回 2次	7月6日(日)	② 5月31日(土)
第2回 1次	10月11日(土)	① 10月1日(水)
第2回 2次	11月9日(日)	② 10月4日(土)
第3回 1次	2015年1月24日(土)	① 2015年1月14日(水)
第3回 2次	2015年2月22日(日)	② 2015年1月17日(土)

2014年度 数学検定		
	検定日	模擬試験
第1回	6月22日(日)	5月31日(土)
第2回	11月9日(日)	10月25日(土)
第3回	2015年2月15日(日)	2015年1月24日(土)

2014年度 漢字検定		
	検定日	模擬試験
第1回	6月7日(土)	5月31日(土)
第2回	11月1日(土)	10月25日(土)
第3回	2015年1月31日(土)	2015年1月24日(土)

2014年度 書写検定		
	検定日	模擬試験
第1回	6月14日(土)	6月7日(土)
第2回	11月8日(土)	11月1日(土)
第3回	2015年1月31日(土)	2015年1月17日(土)

日本語検定とは…日本語を使うすべての人のための検定です。

2014年度 日本語検定		
	検定日	いろはにほんご教室
第1回	6月14日(土)	水曜 PM 4:00-5:30
第2回	11月8日(土)	土曜 PM 12:30-3:00

言葉をたくさん知っていればいるほど、物事を考えるときにより深く、細かく考えることができます。日本語を学び、語彙を増やしながら正しい使い方を身につけること、つまり「言葉の力」を身に付けることが、学力向上の近道なのです。「言葉の力」は国語だけではなく、すべての教科学習の基盤となります。日本語検定で「言葉の力」を磨いて、学力を伸ばしましょう!

漢字検定の1級や2級の資格が目的です。(小学四年生保護者様)

漢字検定を勉強する目的は、テストの傾向が分かると、毎日少しずつでもやるのが大切だと考えています。(小学一年生保護者様)

現在の習得レベルの確認及び本人のやる気向上のために受験を勧めました。(小学一年生保護者様)

算数の教科書は、年々難しくなっているように感じます。(小学四・六年生保護者様)

正しい書き方を身につけておくことが、進級や進学に役立っています。(小学三・五年生保護者様)

NY育英学園と大学とのコラボレーション

長崎大学の学生による平和講座「みんなの平和」

ニューヨーク育英学園全日制部門小学部では4月28日にナガサキ・ユース代表団を招いて5、6年生を対象とした平和についての特別授業を行いました。「ナガサキ・ユース代表団」とは、一昨年より長崎大学、長崎県、長崎市との共同事業として核問題に関する国際会議に学生を派遣するという教育啓発プロジェクトを推進するグループを指します。今回は、4月28日～5月9日に国連本部で開催された「核不拡散条約(NPT)再検討会議第三回準備委員会」に長崎の大学生8名が約1週間派遣されました。学生達は、国際会議への参加を通じて、核軍縮・不拡散問題をめぐる最新の国際情勢を学ぶことと並行し、各人の専門分野(教育、医学、経済、環境等)を生かした自主企画プロジェクトを当地で取り組みました。また、今回の訪米では、長崎市長を始め、長崎大学理事、調漸(しらべすむ)医学博士、長崎大学核兵器廃絶研究センター中村桂子准教授、長崎原爆資料館平和推進課長大久保一哉氏もグループに帯同しました。

自主企画プロジェクトの一環として、本学園では「大学生による平和を考える授業」を実施しました。授業を行なうに際し、同行した長崎市の田上富久市長よりご挨拶を頂きました。その中で「唯一の被爆国である日本、そして長崎から世界へ向けて核兵器廃絶を訴えていかなくてはならない。」と力強く述べていらした様子がとても印象的でした。「平和」と「平和を実現するための方法は何か」がテーマとなりました。最初に個人で、平和についての考えを書き出し、その後それらをグループ毎にまとめ、話し合いを行ないました。各グループの発表では、平和を実現するためにできることとして、「共存する心を持つ」、「思いやりを持つ」、「差別をなくす」などが挙げられました。最後に、授業者である大学生から、平和の案内人「鳩」をモチーフにした、手作りのメダルが子ども達一人ひとりに手渡されました。

お問い合わせ/全日制教頭: 河野 茂



コロンビア大学ティーチャーズカレッジ教育実習生 アーリーワイン直美さん

- Q. ご自身について教えてください。
- A. 8月19日から12月半ばまでニューヨーク育英学園全日制小学部3年生で教育実習をさせて頂く、アーリーワイン直美と申します。昨年秋から大学院でバイリンガル教育を勉強しており、今年4月からはサタデースクール・マンハッタン校で小学部1年の副担任を務めております。
- Q. どうして教師を目指そうと思ったのですか?
- A. 国や文化をまたいでいる子どもの学力及びアイデンティティ形成のサポートができたらい、日英バイリンガルの小学校教師を目指しています。
- Q. 教育実習への抱負を聞かせてください。
- A. ニューヨーク育英学園での教育実習を通し、将来自分のクラスを持った時に役立つ知識と経験を身に付けたいです。どうぞよろしくお願ひ致します。



お問い合わせ/全日制教頭: 河野 茂

米国内務省との交流

今年3月末、米国内務省 Foreign Service Institute が企画する Japanese Language Immersion Trip (サバイバルスキル研修) に本学園が協力し交流を実施しました。この研修は、米国外交官が、今後の日本勤務に向け、日本の日常会話や文化・マナーを学ぶ為のものです。日本人家庭での夕食体験と巻き寿司作り体験を2日間に渡って実施し、本学園在籍児童の6家族の皆様がボランティアとしてご協力頂きました。巻き寿司作りでは、前日に日系スーパーで買い物をした食材を使って、各班に分かれて作りました。お刺身を使用している班もあれば、ラーメンや揚げパン、カレーパウダーなどを入れている班もあり、様々なお寿司を囲んでの試食会となりました。

参加した外交官研修生より、「日本人の温かく細やかな心遣いが素晴らしい!」という声や「日本特有の風習を体験でき、アメリカでありながらも日本文化を十分に経験できたことがとてもよかった」などの声が聞かれました。

今回参加した外交官研修生の全員が終了試験に合格し、今年7月に、それぞれ勤務地へ赴任されたそうです。今回の研修や交流の経験を活かし、日本のどこかで活躍されていることを願っております。

NY育英学園では、引き続き様々な国際交流ができる場を作りたいと思っております。その際には、皆様のご協力を賜りたく存じます。また、今回ご協力いただきましたご家族の皆様、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



お問い合わせ/交流担当: キム 佐帆

教師をめざすフェアレイディキンソン大学の学生達の訪問・参観を受ける

NJ州 Teaneck にある Fairleigh Dickinson 大学の Second Language Acquisition 部の Bryan Meadows 准教授とその学生一行が4月12日(土)、サタデースクールNJ校を訪れ、午前中の保育、授業を参観しました。訪れた学生達はそれぞれ、社会科、英語科、物理科、スペイン語科の教師を目指して勉強中。幼児部の参観では、優しくゆっくり語りかける教師の話に整然と対応する幼児達の様子にとっても感心したとの感想を頂きました。その後、小学生2年生の国語のグループ学習や小学生の社会科の授業、中学校の国語、数学の授業などを参観。特に小学4年生の社会科の授業では教科書と教師用指導書を渡され、説明を受けると、その綿密な指導計画案や板書計画案に驚いた様子でした。その他、休み時間に校庭で遊ぶ姿を観察したり、中学部では年度当初の席決めを「あみだくじ」で決めている様子などを参観し、異なる学校文化に興味津々の様子でした。参観後に Bryan Meadows 准教授からこれから教師を目指す学生にアドバイスを求められたため、「異なる文化での指導法を知ることは教育に携わる者にとって大きな宝になり、それぞれの教授法を更に深く豊かなものにする」と伝えると、学生達全員が深く頷いてくれました。また、第2言語習得の最新の理論や研究の成果などの分野で今後の双方向の交流が約束されました。



お問い合わせ/サタデースクールNJ校ディレクター: 上妻 雅浩

広がるNY育英学園の輪 Circle of Friends

「バイリンガル子育てへの挑戦 ~体験談~」講演・相談会

3月8日(土)、「バイリンガル家庭でのバイリンガル子育て体験」と題した講演・相談会が行なわれました。サタデースクール終了後に保育室で行なわれた講演・相談会には、子育て真っ最中の子ども連れのご家庭が多く参加して、保育室の中子どもコーナーでお絵かきなどを楽しむ子ども達の賑やかな声の中、始まりました。講師はレスコビッツまり。学園勤務20年以上のベテラン教師です。米国生まれの自身の子どもを大学に進学させるまでの様々な苦労や工夫、葛藤などを、涙あり笑いありで語りました。特に米国人の夫の家族親戚からの「日本語環境下にいることによる英語習得への不安」に対して、「日本語での教育場面や学校参観などに積極的に招待し、理解をしてもらうように努めた。」との話には、多くの保護者が共感していました。最後に、「今日のこの講演会も、大学生になった息子に講演内容の日本語の適切な表現をアドバイスしてもらった。」とのエピソードを披露し、「日本の企業でもアメリカの企業でもどちらでもやっていけると思う。」と自信に満ちた表情で講演会を締めくくりました。講演会後には自然に相談会が始まり、保護者同士がお互いの状況を話し合う場面が多く見られました。終了後、多くの参加者から、今後も子育ての体験・相談会を企画してほしいとの声が寄せられたことを受け、引き続き様々な子育て、教育のテーマで体験講演会を開催していくことを決めました。

(記: サタデースクールNJ校ディレクター/上妻 雅浩)

私が初めてこのNY育英学園を知ったのは、実は私の夫の紹介でした。結婚後、何もしないで家庭にいても・・・と職員募集の記事を見つけてきてくれたことがきっかけでした。夏休みだったと思いますが、学園長先生と私、そして私の夫と3人で面接をさせて頂きました。見事採用! ということで1992年4月からの勤務になりました。最初の勤務地は当時の第二園舎(Cliffside Park)でした。あれからざっと十年・・・本当に様々なことがありました。一人息子を授かり、幼児部から小学部の全過程をNY育英学園にお世話になりました。子育てもNY育英学園と共に歩み、安心して卒業させることもできました。現在、彼は充実した大学生生活を送っています。

自分が働いている学園だから褒めるのではなく、日々向上心を持って子ども達と接している熱い先生方(私も含めて)がいる育英学園が大好きです。私は、学園長先生と面接をした時からのよき語り部であり、また今まで私の前を通り過ぎていった子ども達の成長と将来を楽しみにしている夢見る人で、生きて行きたいと願っております。(レスコビッツ まり/NY育英学園全日制部門幼児部保育士)



職員インタビュー

~先輩から一言~

弁護士
あかね
藤原 茜さん

エール大卒。NY市検事重罪担当7年勤務。その後、大手法律事務所所属し、2013年1月独立。個人事務所を開設。
Law Offices of Akane Fujiwara
(330 Madison Ave., 2nd FL, New York NY10017)
Fujiwara@fujiwaralawoffice.com



私が初めてアメリカにやって来たのは、1984年、ロサンゼルスオリンピックの年でした。父がコロンビア大に留学したのを機に一緒にやって来て、4才の私は晴れてNY育英学園(当時はよい子の学園)に入学したのでした。若き岡本園長が、「これっくらいのお...」と身を振りながら歌っていたのを妙に覚えていますが、慣れない英語環境で子どもなりに感じていたストレスが解放されていったことでした。

次の年は日本に帰ったのですが、3年後、なんと父が仕事をほぼばり出して、家族を連れてアメリカに戻ってしまったのです。それからは、コロラドやロスの生活を経て、ニュージャージーに舞い戻りました。

私は今、弁護士をやっています。弁護士になる前は、ブロンクス区で検事を7年間やっていました。検事という仕事は、悪いことをして警察に逮捕された人が、どの位刑務所に入っているべきかを裁判で決めていく仕事です。通常は警察の側に立ち、悪い人から社会を守るために頑張ります。

弁護士となった今は、逆に逮捕された人の側に立ち、その人の罪が少しでも減るように頑張っています。必要以上に刑務所にいるのを防ぎ、社会に早く戻って働けるようにしてあげるのが、社会のためになるからです。

このように、1つの犯罪でもどちらの側に立つかでやることは違いますが、社会を良くしようという目的は同じです。NY育英学園で学んでいる皆さんも将来は何かの仕事をして社会のために働かれることだと思います。その時、どんな仕事でも求められるのは、人と人の話し合いの力や色々な知識をいっぱい持っていることです。

私も短い間ですが、当時のよい子の学園で色んなことを学び、今の仕事に役立っています。皆さんも是非、頑張ってくださいね。(11)

サタデーボランティア紹介

サタデーマンハッタン校 ケイメン誠人君
(2012年3月サタデースクールM校中級部卒業)
背高のつぽで力持ち、笑顔がとても魅力的なお兄さん先生です。体育の補助をはじめとして、遠足や運動会でも大活躍。ISO(Inter School Orchestra) Symphonic Bandに所属するフルート奏者で、文武両道のバイリンガル先輩でもあります。将来の夢は造船技師だそうです。



紹介者/サタデーM校ディレクター: 牧野 佳代子

サタデーポートワシントン校 服部公香さん

(2013年3月サタデースクールPW校高等部第一期卒業生)
大学の勉強で忙しい中、ほぼ毎週ボランティアとして活躍してくれています。周りへの気配りがよくできて、どんな仕事にも丁寧に取り組むPW校の良きお姉さんです。PW校開校より13年間在籍し、誰よりもPW校を知る存在として、ボランティアの中心となり、幼児部の補佐や小学部の読み聞かせ、餅つき大会等の学園行事では欠かせない人物です。現在はNY州立 Stony Brook 大学で Clinical Laboratory Science を専攻しています。



紹介者/サタデーPW校ディレクター: 大村 夏



～2014年度ファンドレイジング・バザー報告～



ニューヨーク育英学園では、毎年恒例となっているバザーが、10月12日(日)にNJキャンパスで行なわれました。秋晴れの清々しい空の下、多くの人で賑わいました。バザー収益金は、学園施設充実および奨学金に充てさせていただきます。ご参加・ご支援頂いた皆様、多大なご協力をありがとうございました。

お問い合わせ/ファンドレイジング担当：半場 綾子

2014年4月1日からNY育英学園バザーまでに、奨学金基金・寄付金及び品物をご寄付頂いた企業と個人の皆様と、バザーにご出店頂いた企業の皆様を掲載しております。また、多くのボランティアの皆様によるご支援にも、感謝申し上げます。

奨学金基金&寄付金

企業の皆様

KENWA TRADING CORP.
NIPPON STEEL U.S.A., INC.

BIG FIELD CORP.DBA NARA JAPANESE FOODS
MAKIOKA FOUNDATION
Y'S PUBLISHING CO., INC.

DAIEI TRADING CO. INC.
KONICA MINOLTA BUSINESS SOLUTIONS USA, INC
LEMOINE DENTAL GROUP
MITSUI SEIKI U.S.A. INC.
PARKWAY TOYOTA

AMNET NEW YORK, INC.
DAICEL (U.S.A.), INC.
EDGEWATER FAMILY CARE CENTER
FAIRLEIGH DICKINSON UNIVERSITY
HANWA AMERICAN CORP.
IGIVE.COM
INTERESSE INTERNATIONAL INC.
ISHITANI CHIROPRACTIC
JAPANESE WOMEN'S CENTER
KATSUKO SALON INC.
KELLY'S AUTOMOTIVE SERVICE, INC.
KISO & TANAKA, LLP
MEIJI YASUDA AMERICA INC.
NIPPON EXPRESS USA, INC.
NIPPON KAJI KYOKAI
OCS AMERICA INC. CHICAGO OFFICE
SCHEPISI & MACLAUGHLIN, P.A.
SOJITZ CORPORATION OF AMERICA
SUMITOMO LIFE INSURANCE AGENCY AMERICA, INC.
YOMITIME, INC.



ADEKA USA CORPORATION
AMERICAN JAPAN KARATE ASSOCIATION
ANTAO & CHUANG, ATTORNEYS AT LAW
BERGEN PROTECTIVE SYSTEMS, INC.
BOGLE AGENCY INSURANCE
JOHN ALBANESSE LANDSCAPING
KADOTA INSURANCE AGENCY
KOCHER'S MARKET
MINAGA INC.
OVERSEAS JAPANESE FAMILY DENTAL
REALTY INTERNATIONAL, INC.
RELO REDAC, INC.
SUPER FUEL OIL CO.
SYLVAN AUTO REPAIR, LLC
TARGET CORPORATION
DR THOMAS LI'S OFFICE
TREND POT NY, LLC

奨学金基金&寄付金

個人の皆様

MS. ATSUKO O. KAMEN

MS. AMY EMI IKUI
MR. & MS. TAKEO & ETSUYO AKIYAMA

MS. CHIZUKO KORN
MR. HARUHIKO SATO
MS. LISA SHIMAZAKI
MAYUMI MORI M.D.
R. K. EMY M.D.
MR. REIZO YOSHIDA
MR. SHIGETO KAMADA
DRs. YUICHIRO & CHIKA KUWAMA

MR. GO HASEGAWA
HIROMU IMAEDA, DMD
MR. & MS. INCHEOL & HAIRYEON LEE
MR. MASANOBU KUSAKA
MR. RYOTA UEKAMA
MR. STEAVEN HALLIWELL
MR. TETSUYA SATO
MR. YOSHIHIKO WAKIDA



出店企業の皆様

ALICE CORP.
AMNET NEW YORK, INC.
GULLIVER EAST INC.
IACE TRAVEL
KOSAKA'S KITCHEN, LLC.
NHK COSMOMEDIA AMERICA, INC. (TV JAPAN)
SUZUKI FARMS, LLC



品物

企業・個人の皆様

AKANE SALON
AJINOMOTO NORTH AMERICA, INC.
BENJAMIN STEAKHOUSE
BROTHER INTERNATIONAL CORP.
CAMELBACK SKI RESORT
CASIO AMERICA, INC.
DAMIANO MANAGEMENT CORP.
DEL'S PEST ARREST, INC.
FORT LEE PIZZA
FRIENDS OF RINKI KENKYUSHO OF NY, INC.
HISAMITSU AMERICA, INC.
HOLIDAY INN, HASBROUCK HEIGHTS
HOUSE FOODS AMERICA CORP.
ISHITANI CHIROPRACTIC
ITO-EN NORTH AMERICA INC.
KANEKA AMERICAS HOLDING, INC.
KIKKOMAN SALES USA, INC.
KOKORO INTERNATIONAL, INC.
LA RIPAILLE RESTAURANT
MAXELL CORP OF AMERICA
METROPAGES, INC.
MIKI HOUSE AMERICAS, INC.
MITSUWA CORPORATION
NEW YORK MUTUAL TRADING
NHK COSMOMEDIA AMERICA, INC. (TV JAPAN)
NIHON SHIKA GROUP
ORIGO SPA LOUNGE
PARISIENNE BAKERY
PEKING DUCK HOUSE
SAEILO MOTORS
SHARP ELECTRONICS CORP.
SYLVAN GRACE FLORIST
THE KITANO NEW YORK
TOLEDO PEST
U.S. FRONTLINE NIPPON SHOSEKI HANBAI
WACAL AMERICA, INC.

MS. EMIKO A. LINDSAY
MR. KOJI ICHIDA
MS. NAGISA SAITO
MR. ROBERT YUSUKE IWASAKI
MR. SAMMY LEE
MR. SHINICHI DOI
MR. & MS. TAKAKU

(10月15日現在)

フレンドシップ・ファンド&奨学金基金

フレンドシップ・ファンドに協力します。 Friendship Fund Money Donation

個人... 1 \$50 (5千円) × ()
団体... 1 \$2000 (20万円) × ()
マッチングギフト... \$

NY育英学園奨学金基金に協力します。 Scholarship Money Donation \$

全てのご寄付は米国での税控除の対象となります。
All contribution is tax deductible. 501(c)(3) organization

「マッチングギフト」とは、企業の社会貢献制度の一つです。ご寄付頂いた方の勤務先にあたる企業・団体が、従業員の寄付金額に対する一定比率の額を、従業員の寄付先に、寄付することです。

チェックを郵送します。

★チェックの宛先
Japanese Children's Society, Inc.
(MEMO: Friendship Fund 又は
Scholarship Fund)

★郵送先
Japanese Children's Society
8 West Bayview Ave.
Englewood Cliffs, NJ 07632

※ 郵送頂く際は、本用紙にご記入の上、切り取って同封頂きますようお願い致します。

PayPal を利用します。

★本学園ホームページ japaneseschool.org から
(トップページ右下枠内) お願い致します。

お名前(団体名) NAME _____
ご住所 ADDRESS _____
E-MAIL _____ @ _____
PHONE Home _____ Cell _____

バザーに際しまして、ご家庭より快く物品協力頂きました、近隣住民の方々や保護者の皆様を含むすべての方に、心より御礼申し上げます。有難うございました。